

雪谷中学校防災訓練

首都直下型地震を想定して、中学校が防災活動やボランティア活動ができるように、6月29日（土）に授業の一環として防災訓練を実施しました。当日は大田区防災危機管理課、雪谷特別出張所、田園調布消防署、理学療法士、南雪谷自治会の方々が参加をして、指導やアドバイスをいただきました。

生徒は、全体で「Be Alive-生きる」（首都直下マグニチュード7.3）の映像を視聴したあと、各班に分かれて、6つの体験活動を行いました。①簡易トイレの設置、②災害時にどの場所の道が通れないのか等の情報伝達を一つの部屋でまとめる作業、③車椅子を使ってけがをした方を階段で運ぶ方法、④担架がないときに毛布を使って担架の代わりに人を運ぶ方法、⑤消火器の使用方法、⑥備蓄倉庫にある物品の説明とクイズです。

生徒からは、「やはり実際に起きたら自分の身しか守れないと思っていたので、今回の訓練で、まず自分の身の安全を確保したうえでの行動を選択し、共助できる人になりたいと思いました。」と前向きな感想が数多くありました。生徒が一つひとつの体験を真剣に取り組み、地域の原動力になることを期待しています。

（中学校副校長・小松重樹）

奉納すもう

毎年9月に執り行われる、「子安八幡神社例大祭」は、子供たちの「すもう」を奉納している。主催は、「大田区仲池上志茂郷友会」で、上池上自治会第三部にあたる、仲池上一・二丁目に在住・在勤の方々で組織されています。また、運営にあたっては、「ねがた桜みち」会、「池雪小おやじの会」や、土俵整備をおこなつてはいる。また、「大田区」など多くのご協力で挙行している。「仲池上二丁目第二児童公園」内にあり、地元では土立ての「仲池上・上野義之」を子々孫々の代まで引継ぎたいものだ。

（上池上・上野義之）



『大田区ふるさと発見ブック【改訂版】』発行
～ふれあい雪谷編集委員協力～
10月1日から雪谷特別出張所にて先着150部配布
(1人1部限り)

守り伝える -雪ヶ谷八幡神社-

雪ヶ谷八幡神社は永禄年間（1558～1569）創建と伝えられ、北条左京太夫氏康の臣、太田新六郎 管内巡視の際、当所において法華經曼陀羅の古碑を発掘し、その奇瑞により八幡大菩薩を創祀すると伝えられています。およそ460年にわたり、旧中原街道沿道随一の由緒深き神社として雪谷に鎮守し、外的防護・領内鎮護、母の慈愛と子供の立派な成長を願う母子神信仰のお社として崇敬を集めています。

正月（1月）・節分（2月）・人形感謝（3月）・泣き相撲（4月）・こいのぼり奉納（5月）・夏越大祓（6月）・例大祭（9月祭礼）・七五三（11月）・年越大祓（12月）などを四季折々に祭祀と御祈祷を行い、1年を通じ多くの御参拝を頂いております。

神社の役割は、地域の安寧を祈願するとともに、人生儀礼や伝統文化の継承、日本人として豊かな心の在り方や家族の絆などを子々孫々連綿と伝え残していくことが務めと考えております。

社家として生まれ、宮司である父の背を見て育った私は、神職になることは自然のことでした。その父も今年5月、美しい新緑の中、社殿の屋根の鯉のぼりが泳ぐ景色を眺めながら静かにその生涯を閉じました。最後まで神社とともに生きたその人生は、神職として冥利に尽くると思います。この度は父の跡を継ぎ、宮司を拝命致しました。引き続き、地域の発展の為に尽し、神社が地域の皆様に親しみのある「心の拠り所」となるべく励んで参る所存です。どうぞ鎮守の社へ皆様お運びください。

（雪ヶ谷八幡神社・宮司 北川正訓）

スポーツ健康都市宣言記念事業 第36回大田区区民スポーツまつり

雪谷地区9自治会スポーツまつりが開催されます！
自治会対抗戦もあり、大人から子どもまで楽しめます。
みなさんの参加をお待ちしています。奮ってご参加ください！

開催日時：10月20日（日）

午前9時30分から午後3時（予定）

会場：小池小学校 校庭

【雨天時は体育館】

■プログラム:大人と子どもの玉入れ/パン喰い競争
棒引き/幼児宝さがし/自治会世代別対抗リレーなど



編集後記

「7年ぶりの」高橋由希子さんおかえりなさい。爽やかで瑞々しい文章をお寄せいただきありがとうございました。小池は言わずもがな、行間から楽しい充実した高校生活までもが偲ばれます。

前号7月の「ピノキオ公園」をご覧いただいた方からの手紙です。園内の恐竜はティラノサウルスで、大田区役所公園課が住民の要望を受け設置したそうです。要望したのはその方のお子さん（保育園児）です。お母様は公園課長の設置報告の書状を今も大事になさっているそうです、我が子の健やかな成長を願う優しさの滲み出た、愛息の名入りの直筆書状ですから。平成6年度のことです。

共々に、染みるなあー。

（東中・秋山一雄）

ふ・れ・あ・い
雪・谷

令和元年10月 もみじ号 通巻第116号



押し花 熊本城
雪谷石川台・橋本順子さんの作品

ふれあい雪谷(創刊:平成2年(1990)12月20日) 年4回発行
(1月・新年号／4月・さくら号／7月・あさがお号／10月・もみじ号／の1日発行)
[発行日] 令和元年(2019年) あさがお号 7月1日(通巻・第115号) 発行
[発行] 地域力推進雪谷地区委員会 「編集委員会」「ふれあい雪谷」編集委員会
[連絡先] 雪谷特別出張所
〒145-0065 大田区東雪谷3-6-2 電話3729-5117 FAX3729-1826
http://www.city.ota.tokyo.jp/chofu/ts_yukigaya/index.html

[編集委員]
笹丸・小久保 衡子／雪谷石川台・倉田 清子／南雪谷・河野 洋一郎／
東雪谷東・秋山 一雄・池の台・柏 三八子／小池・原 龍興／上池上・船山 康夫

行ってみよう 大田区立勝海舟記念館！

9月7日（土）、待ちに待った勝海舟記念館が開館しました。中原街道から入る洗足池図書館への道幅も広がり、大森第六中学校脇の整備された石畳をさらに進んだ先に、わたくしのミュージアムが現れます。昭和初期に建てられた



「旧清明文庫」の約90年ぶりのリニューアルです。海舟ゆかりの原資料が多数所蔵されています。

4日・5日には、内覧会があり、開館当日は、大森第六中学校の体育館で大田区長をはじめ海舟ゆかりの港区・台東区・墨田区の区長も臨席。来賓者と共に六中吹奏楽部の演奏の中、約200名出席のもと祝典が行なわれ、約600名が来館しました。

慶應四年（1868）4月11日、幕末争乱中の江戸無血開城。勝と西郷両雄の英断と決断。江戸百万市民の命と町が救われた功績に思いを馳せると胸が熱くなりました。



海舟クロニクル

をアメリカへと向かう感臨丸の乗船者となって、当時の航海気分も体験できます。江戸から明治へと大きく舵をきった時代のうねりが伝わって圧巻でした。

記念館内は、コンパクトながら1階は、海舟の一生の展示や真中にはその人物像に迫る新しい機器の学習コーナーが待ちうけています。

目玉のCG映像の「時の部屋」では、荒れ狂う太平洋の大海上



海舟ブレイン

2階展示室は、大型映像の放映もあり、ジオラマ、タッチパネルでのクイズ等、子どもから大人まで家族で楽しめる空間です。マイ・ミュージアムの誕生にちょっとワクワクしながら館を後にした私でした。

(池の台・柏三八子)

所在地/大田区南千束2-3-1

開館時間/午前10時～午後6時（入館は午後5時30分まで）

休館日/毎週月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始、臨時休館日

入館料/一般300円、小中学生/100円

皆さんの感想、そして海舟ファンの投稿等を
「ふれあい雪谷編集委員」までお寄せいただくと嬉しいかぎりです。

地域で活躍する看護師を育てています

-都立荏原看護専門学校-

都立荏原看護専門学校は、昭和46年4月に雪谷の地で開校し、以来、3千名を超える看護師を世に送り出しました。平成27年3月に学習設備の整った明るい新校舎が完成し、来年度には開校50周年を迎えます。本校の学生は、18歳から社会人経験者まで年齢層が幅広く、大田区及び周辺区出身者が多いのが特徴です。近所にお住いの子育て中のママさん、パパさんも本校で生き生きと看護を学んでいます。

雪谷地区は23区にありながら緑が多く、四季折々の樹木や花、鳥の声は、学生・教職員の心を和ませてくれます。桜が舞い散る頃には、洗足流れの水面をさらさらと流れる桜の花びらに趣を感じます。このような心地よい景観は、道の落ち葉を掃き、草を取りごみを拾ってくださる地域の皆様によって支えられているのだと、ありがとうございます。

高齢化の進展に伴い、今後も医療ニーズが増えていくことが予想され、地域の医療機関等が連携して患者さんを支えていく必要があります。本校は、地域で活躍する看護師を育てる学校として、これからもこの地域に根ざし、貢献していきたいと考えております。地域の皆さんと交流する機会として、毎年、学校祭（白灯祭）で公開講座を実施しています。

今年は10月5日（土）に「肺年齢を測定し、良い呼吸をしてみよう」をテーマに開催予定です。ふるってご参加いただき、看護専門学校を身近に感じていただければ幸いです。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

（都立荏原看護専門学校校長・鈴木教子）

掲示板（自治会からのお知らせ）

☆赤い羽根共同募金：10月1～30日

☆歳末たすけあい・地域ふれあい募金：12月1～15日

★★防犯パトロール★★

安全で安心して暮らせるまちづくりのために
防犯パトロール活動を実施しています。

◇ 笹丸自治会

- ◇ 雪谷石川台自治会
- ◇ 希望ヶ丘自治会
- ◇ 南雪谷自治会
- ◇ 東雪谷東中自治会
- ◇ 東雪谷自治会
- ◇ 池の台自治会
- ◇ 小池自治会
- ◇ 上池上自治会



笹丸自治会
防犯パトロール隊



小池自治会
防犯パトロール隊

七年ぶりの上池台

私は、小池小学校2年生の時、父の転勤に伴い、上池台からアメリカのニューヨークに引っ越しました。3年間過ごし、現地の友達もできた小学5年生のころ、父のロンドンへの転勤が決まりました。それからは2年弱ロンドンで過ごし、中1の時、3度目の転校を経験しました。行先は、ロシアのモスクワでした。モスクワでの生活は、ニューヨークやロンドンとは全く違うものでした。様々な困難を乗り越え、今年の3月、高校入学のため、父は仕事でモスクワに残り、家族で上池台の家に帰ってきました。

そうして7年ぶりに上池台に帰って最初に思ったこと。それは、「変わらない」ということでした。駅前には見慣れないお店ができていたり、一軒の家だった場所に数軒の家が建って、変わっていることはもちろんありました。しかし、小さいころ好きだったパン屋さん、小池小学校から聞こえる元気な声、そして何より人の温かさは変わらず残っていました。朝、「おはようございます」と挨拶をすると、「いってらっしゃい」と返してください方々、いつも気にかけて心配してくださいご近所のみなさん、何気ない挨拶のおかげで、朝からすっきりとした気分になり、1日を元気に過ごすことができます。迷惑をおかけしても、いつも笑顔で話しかけてくれるご近所さんのおかげで、忙しい毎日の疲れも忘れて穏やかに過ごすことができます。こうした人の温かさが、7年間離れた場所でも安心感を与えてくれます。

将来、私は就職や結婚をして上池台を離れる時が来るかもしれません、それでも、いつ帰ってきてここが私の地元だといえる、上池台はそんな素敵な町だと思います。私にとってそうであるように、誰かにとっても安心できる上池台であるために、私自身も人の温かさを大切に過ごしていきたいと思います。

（小池・高橋由希子）

マイ・タイムライン講習会 ～自分の逃げ方を考えよう～

7月7日、雪谷特別出張所において大田区防災危機管理課主催の講習会が開催されました。57名が参加し、洪水に対するリスクを知り、そのうえで自分の水害による非常時の行動計画



「マイ・タイムライン」を作成しました。マイ・タイムラインを作成したことで、自分がとるべき防災行動の「いつ」「何をするのか」が明確になり、風水害への防災意識が高まりました。

◆◆「マイ・タイムライン」1人ひとりの行動計画とは?◆◆

台風の接近によって河川の水位が上昇するとき、逃げ遅れないために今、自分自身が何をしなければならないかを明確にする行動計画です。